

“サービス工学×ビッグデータ”のイノベーション・アリーナ形成

概要

本共同事業では、“東京大学×産業技術総合研究所×筑波大学”の強力な連携のもと、“サービス工学×ビッグデータ”の分野における研究・教育・実践・交流プラットフォームの構築に挑戦する。これにあたり、つくば市にあるウエルシア薬局の1店舗をTIA協力店舗とし、Data-driven Service Engineeringの実験店舗とする強力な連携体制を築く。そして、高校生から企業人まで有志が集う、Data-driven Service Engineeringに特化したイノベーション・アリーナを創出する。

“サービス工学×ビッグデータ”を牽引する東京大学、産業技術総合研究所、筑波大学

サービス工学とは？

- 新たなサービス、よりよいサービスを創るための理論・技術

なぜサービス工学が必要か？

- GDPおよび雇用の70%以上を生むサービス分野
- サービス分野のさらなる生産性向上の必要性

“サービス工学×ビッグデータ”の展開

- 東京大学**：人工物工学研究センターを中心に、サービス用設計支援システム（サービスCAD）の研究開発と人材育成
- 産業技術総合研究所**：確率モデリング研究チームやサービスインテリジェンス研究チームを中心に、“サービス工学×ビッグデータ”の研究をさらに発展
- 筑波大学**：社会工学域を中心に、大学院・サービス工学学位プログラム（右図）とサービス工学ビッグデータCoEの両輪による研究教育を推進

⇒東京大学×産業技術総合研究所×筑波大学の強力な連携によるデータ駆動型のサービス工学へ



2014年4月スタート 育て！サービス・イノベーター！
Master of Engineering in Service Science
サービス工学学位プログラム

社会工学専攻には、“つくばの社工”ならではの世界初のチャレンジとして、“つくばの社工”の研究成果を基礎理論としたサービス工学学位プログラムがあります。最先端の研究成果を教育に反映し、社会ニーズに応えることも、“つくばの社工”の重要な使命です。

現在・将来の生きた問題を扱う
三位一体プログラム



基本となる3つのスキルの
修得（1年次春学期）と実践



TIA : DDSE (Data-driven Service Engineering) の趣旨



産業技術総合研究所
サービス観測・モデル化
研究グループ
研究グループ長
蔵田武志

筑波大学 准教授
統計数理研究所
客員准教授
岡田幸彦
サービス開発論

東京大学
人工物工学研究センター
准教授
原 辰徳
サービス設計工学

本共同事業の目的

- 東京大学、産業技術総合研究所、筑波大学によるこれまでの個別的な活動を総合し、これからのわが国サービス工学分野を強力に牽引する

我々の理念

- 新たな日本式、Data-driven Service Engineering（データ駆動型サービス工学）の理論と技術を創る
- データの前では、みな平等

⇒イノベーション・アリーナ形成へ

- インカレ・サークル創設
- 分析コンテストの開催
- DDSE合宿の開催
- TIA協力店舗の設置と実証実験



(1) インカレ・サークル創設

- 2016年7月1日創設済み
- 筑波大学公認サークル
- DDSE道場
- ⇒東京大学ほかとのインカレ・サークルへ
- ⇒広く若者有志に、実企業の問題とデータを提供し、DDSEを経験させる人材育成事業

(2) 分析コンテストの開催

- 筑波大学理工学群社会工学類 × ウエルシア薬局 × Deloitte Analyticsによる日本初の産学連携実習
- ⇒さらにSAS社と連携し、分析プラットフォームの構築
- ⇒2016年11月～（予定）東京大学ほかも参加するデータ分析コンテスト事業

(3) DDSE合宿の開催

- 2017年3月（予定）
- つくば国際会議場（予定）
- ⇨高校生から実務家まで有志が集い、DDSEを企画・実践する合宿を開催
- ⇨ウエルシア薬局のTIA協力店舗を題材に
- ⇒DDSEの啓発・人材交流事業

(4) TIA協力店舗の設置と実証実験

- 2016年7月、ウエルシアつくば学園中央店をTIA協力店舗に
- ⇨DDSEの実証実験店舗
- ⇨インカレ・サークル、分析コンテスト、DDSE合宿だけでなく、産業技術総合研究所×筑波大学によるIoTを駆使したDDSE研究の実証実験の場
- ⇒科学の街・つくばでDDSEを実践する拠点形成事業

TIA : DDSEプロジェクト代表
筑波大学 システム情報系 岡田 幸彦
okayu@sk.tsukuba.ac.jp



筑波大学
University of Tsukuba

